

年中みがんのとれる町

No. 533

広報

みはま

みなさん、
草笛を聴いてください



特集

家具固定器具購入補助制度

P2

神木地区夏祭り(草笛)

2013

9

防災情報 No.9

家具固定器具購入補助制度の対象を全世帯に拡大します ～10月1日から開始～



特定非営利活動法人レスキューストックヤード提供写真

阪神・淡路大震災では、建物の倒壊や家具の下敷きにより多くの方が亡くなりました。また、建物そのものの被害が少なかった住宅においても、家具が転倒・散乱してケガをしたり、出口や逃げ道がふさがれたために避難や救助が遅れたケースがたくさん起こりました。いつ起きるか分からない地震への備えは、まず揺れから身を守る事が第一です。

現在、町では高齢者世帯等を対象に家具固定器具の購入にかかった費用の一部を助成していますが、10月1日からは希望する全世帯が助成対象となります。町民の方であれば、どなたでもご利用できますので、ぜひ家具の固定化に取り組んでください。

【対象者】

希望する全世帯

【対象家具】

洋服ダンス、和ダンス、整理ダンス又は食器棚

※ただし家電製品は対象外

【補助額】

家具固定器具の購入にかかった費用の1/2の額
(上限5,000円)

参考：器具の価格はバンド型器具1つにつき500円程度です。

【補助金の申請に必要なもの】

- 器具購入に関する領収書（レシート可）の写し
- 家具固定後の写真



固定器具を取り付けた家具

家具固定を推進する自主防災組織への補助制度ができます (自主防災組織家具転倒防止器具設置推進補助制度の創設)

10月1日から、各自主防災組織地区内の世帯に家具固定を積極的に推進し、当該地区内の複数世帯で家具固定が実施された場合に、自主防災組織に対して補助金（世帯数×2,000円）を交付します。

※上記制度の詳細、提出書類の書き方等、ご不明な点がございましたら、防災課までお問い合わせください。

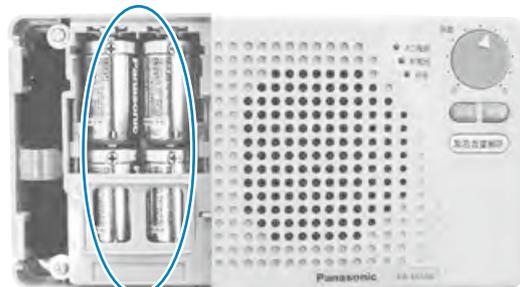
防災行政無線個別受信機の電池を交換しましょう

個別受信機は2種類のタイプがありますので、種類にあわせて電池交換等をお願いします。

！防災行政無線個別受信機の電池(単2型×4本)は、1年に1回、9月1日に新しいものに交換しましょう。



裏側に電池が入るタイプ



表側に電池が入るタイプ

！個別受信機のタイプに関係なく、音量を同じ位置にして長く設置していると、音が出ない等の故障が発生する場合があります。それぞれの個別受信機の右上にある音量つまみを3ヶ月に1回程度の割合で、動かしてください。

☎ 問い合わせ先 ☎
防災課防災係
(担当 にし ゆうき 西 優輝)
☎ 3 - 0 5 0 7



9月1日は防災の日です

たきまり
—防人の独言— No.11 —

夏バテをふっとばせ



防災課 西 優輝

みなさんこんにちは。毎日暑い日が続いていますね。この時期は身体がだるくて頭がボーとし「夏バテ」を感じている方も多いのではないのでしょうか？

夏バテには、ウナギを食べるのが一番です。私はウナギが大好きです。

さて、この広報が発刊される9月1日(日)の防災の日に合わせて総合防災訓練が行われます。町内では御浜中学校グラウンドや役場駐車場を中心に避難訓練や救護所訓練が行われます。訓練に参加される方は一人一人が目的意識を持ち訓練に取り組んでいただきたいと思います。また、訓練当日はサイレンが鳴ったり、ヘリが上空を旋回したり、とあわただしくなりますが、ご理解、ご協力をお願いします。

ちなみに訓練前日、上司は野球をしに岐阜に行くそうです。

前日の訓練準備が少し不安ですが、この訓練が円滑に行えるよう上司の分もしっかり頑張ります。

そんな私は「夏バテ」なんかに負けてられません。

よし！高級ウナギでも食べに行こう！上司のおごりで。

「木造住宅無料耐震診断」・「耐震補強工事補助」を実施しています

町では「木造住宅無料耐震診断」を実施しています。この耐震診断は、昭和56年5月以前に建築された木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを進めることを目的に、町が専門家に耐震診断を依頼するものです。

また、診断の結果耐震性が低いと判明した建物を耐震補強する場合、費用の一部（設計費、工事費を合わせて約110万円程度、同時に行うリフォーム工事に対しても最大20万円。※条件により変動します。）を補助する支援制度も設けていますので、まずは無料耐震診断を受診のうえ、地震時の被害軽減のための耐震補強のご検討をお願いします。

東日本大震災では津波による被害が多数報道されていましたが、揺れが収まってから避難を開始するには、まず建物が倒壊していないということが最も重要です。

お申し込みにあたっては、専用の申し込み用紙に必要事項を記入の上、産業建設課窓口まで提出してください。

【受付期間】平成25年12月27日まで
詳しくは担当までお問い合わせください。

〒問い合わせ先
産業建設課工務係
(担当 いけうちまさひろ 池内昌洋)
☎ 3 - 0 5 2 1



糖尿病負荷検査を実施します

今年の糖尿病負荷検査は少しリニューアル

がん検診や歯周疾患健診など通常の間人ドックと同様の内容が一度に受けられる、ミニドックの日をもうけました。

※胃がん・腹部エコー・視力・聴力検査は含まれません。

ぜひこの機会に受診してください。

【対象者】40～59才の御浜町住民（昭和29年4月1日から昭和48年3月31日生まれ）

※60歳から65歳までの希望者も受けられますが上記対象者が優先されます。

【予約受付】検診日の1週間前までにお申し込みください。（平日限定）

日程	会場	検診名
糖尿ミニドック 9月21日(土)	福祉健康センター 受付時間 8:30～9:30	男性 糖尿病負荷検査 肺がん・前立腺がん・大腸がん
		女性 糖尿病負荷検査 肺がん・子宮がん・乳がん・大腸がん
糖尿病負荷検査 ※歯周疾患健診(40歳・50歳のみ) 10月27日(日)	福祉健康センター 受付時間 8:30～9:30	糖尿病負荷検査 歯周疾患健診(40歳・50歳のみ)

【糖尿病負荷検査】糖負荷検査、血液検査、検尿、身体計測、血圧、心電図、医師による診察

※健診を受けられる方は、前日の夜9時以降飲食ができません。

※すでに糖尿病の診断を受けている方は受診できませんので、医療機関にご相談ください。

※料金については、検査項目により異なるため、お申し込み時にお問い合わせください。

〒問い合わせ先
健康福祉課健康づくり係
(担当 みやざわかえ 宮澤佳永)
☎ 3 - 0 5 1 1



各種がん検診を受診してください

がんは御浜町民の死亡原因の第1位です。しかし近年、がんは早期発見・早期治療により、治る病気になるつつあります。町では、医療機関検診にて早期発見に適したがん検診を行いますので、ぜひご自身の健康管理に活用してください。

【医療機関検診】

今年度より、医療機関でのがん検診が4月から3月末まで、年間を通じて受診できるようになりました。ご希望の方は、直接医療機関へ電話でお申し込みください。

※病院へ直接予約

検診名	実施期間	対象	料金	実施医療機関
大腸がん検診	4月1日～ 3月31日	40歳以上の方	1,500円	町内各医療機関、熊野市内各医療機関、 とみむろクリニック
子宮頸がん検診	4月1日～ 3月31日	20歳以上の女性	2,000円	紀南病院(産婦人科外来)、大石産婦人科医院、 和田医院、いずみウィメンズクリニック、 矢島産婦人科医院
乳がん検診 (マンモグラフィ)	4月1日～ 3月31日	40歳以上の女性	2,500円	紀南病院(外科外来) 要外科内科医院(役場への事前申し込み要)

※70歳以上及び生活保護受給者の方は無料です。

※同一年度内に同一検診を受診する場合、2回目以降は全額実費負担になりますのでご注意ください。

無料クーポンを送付しています

がんには早期発見・早期治療が有効とされていますが、町でも受診率が伸び悩んでいるのが現状です。

そのため町では、がん対策の一環として、一定の年齢に達した町民の方に対して大腸がん検診・子宮頸がん・乳がんを無料で受けられるクーポン券を送付しています。対象の方は、この機会にクーポン券を使い、ぜひ受診してください。

【無料クーポン券対象者】※いずれも平成25年4月1日現在の年齢です。

大腸がん検診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方
子宮頸がん検診	20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
乳がん検診 (マンモグラフィ)	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性



〒問い合わせ先〒
健康福祉課健康づくり係
(担当 大江真紀子)

☎ 3 - 0 5 1 1

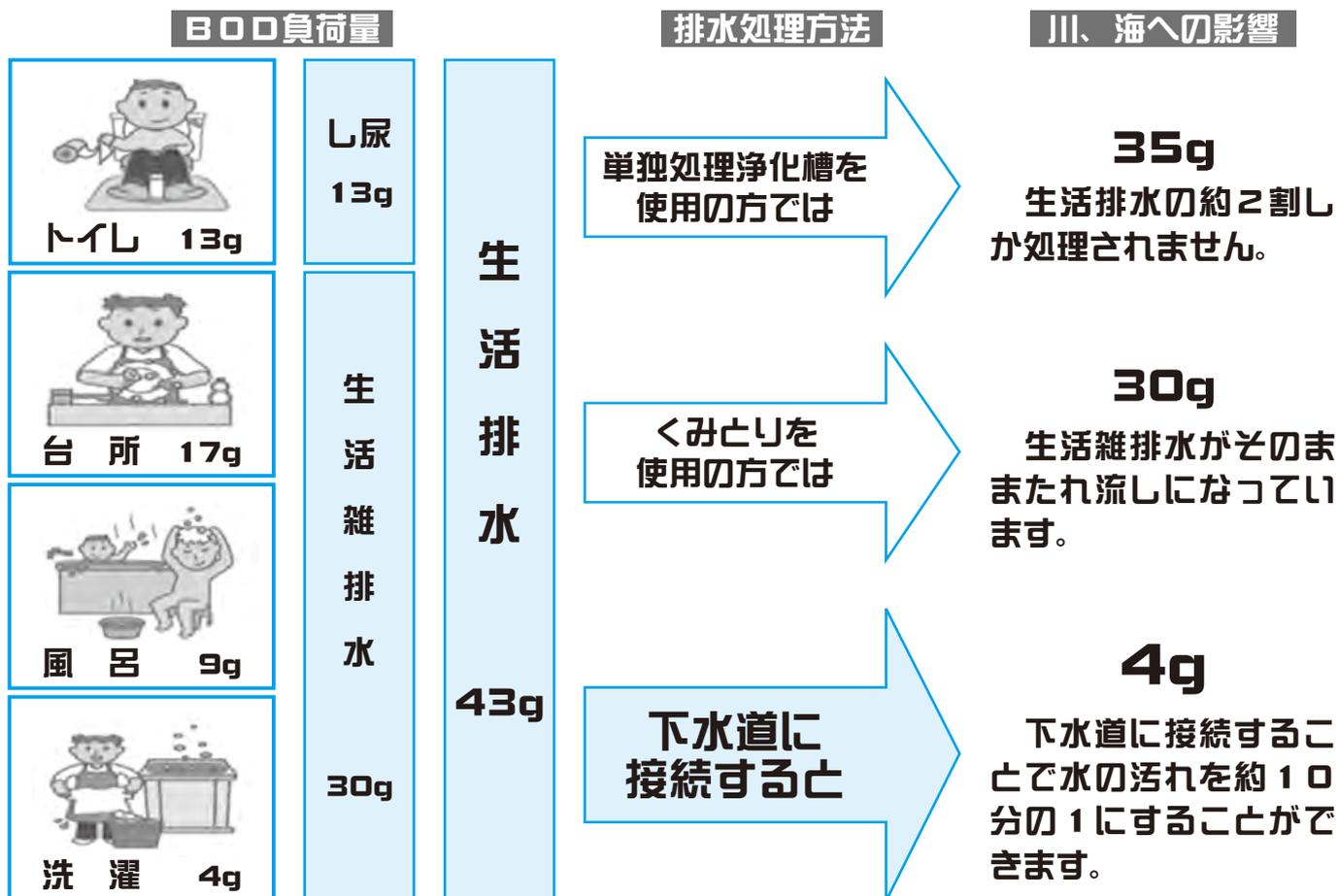


阿田和地区のみなさんへ 下水道の接続をお願いします

生活排水が、河川や海の水を汚しています。きれいな川や海を守るため下水道への接続をお願いします。

○生活排水の川、海への影響

水のよごれ度合いを示す指標の一つに、BOD負荷量（微生物が水の汚れを分解するときに使う酸素の量）があります。数値は一日に一人が流すBOD負荷量で、大きいほど水が汚れていることを示しています。



○下水道の役割

生活排水などの汚れた水を、下水処理場で微生物の働きによりきれいにして公共水域に流すことで自然環境を守ります。

○下水道加入状況

平成25年8月1日現在 地区別下水道加入率表

地区名	上地	奥地	堀口	芝地	下地	仲之町	端地	畑	貫木	北畑	平見	計
対象戸数	96	52	45	52	54	56	98	107	97	287	265	1,209
加入戸数	75	45	35	41	33	46	76	67	64	256	204	942
加入率(%)	78%	87%	78%	79%	61%	82%	78%	63%	66%	92%	77%	78%

○9月10日は下水道の日です

下水道の役割や、下水道整備の重要性などについて日本国民の理解と関心を深めることを目的とした記念日です。

〒問い合わせ先〒
生活環境課上下水道係
(担当 西 栄二)
☎3-0513



児童扶養手当と特別児童扶養手当

児童扶養手当

離婚・死別などによってひとり親家庭になった場合や父または母に一定の障がいがある場合など、18歳未満（障がいがあるときは20歳未満）の児童を養育している方に手当を支給する制度です。ただし、公的年金を受給できるときや、父または母が事実上婚姻状態にあるときなどには、支給されません。

特別児童扶養手当

身体や精神に障がいのある20歳未満の児童を養育している父もしくは母、または養育者に手当を支給する制度です。ただし、児童が児童福祉施設などに入所しているときや、障がいを支給事由とする公的年金を受給できるときなどには支給されません。

※両制度とも所得制限があります。詳しくは、お問い合わせください。

現況届・所得状況届の提出を忘れずに！

児童扶養手当の認定を受けている方には現況届の案内を、特別児童扶養手当を受給されている方には所得状況届の案内を、8月上旬に送付しています。この届の提出がない場合、平成25年8月分以降の手当が受けられなくなりますので、案内が届いた方は必ず手続きをしてください。

† 問い合わせ先 †
健康福祉課福祉係
(担当 林 健太郎)
☎ 3 - 0 5 1 5



年金だより

国民年金の5つのメリット

公的年金は、現在の現役世代が保険料を支払い高齢者の生活を支える「世代間扶養」の仕組みで成り立っており、みなさんがいずれ迎えるであろう老後生活を世代が順送りで支えるものです。

世代間扶養の仕組みをとっているからこそ、

《メリット1》

賃金や物価に応じて給付額をスライド

《メリット2》

年金受給者が亡くなるまで年金を支給

《メリット3》

万が一の場合の障害・遺族年金を支給といったことが可能になっています。

さらに、公的な制度であるからこそ、

《メリット4》

給付費等には国庫負担が行われます

《メリット5》

支払った保険料は税制上、所得から全額控除されます（社会保険料控除）

など、私的年金にはないメリットがあります。

老後の生活を豊かにするため、公的年金を土台として、私的年金や貯蓄を組み合わせることで老後の生活資金を確保しましょう。

† 問い合わせ先 †

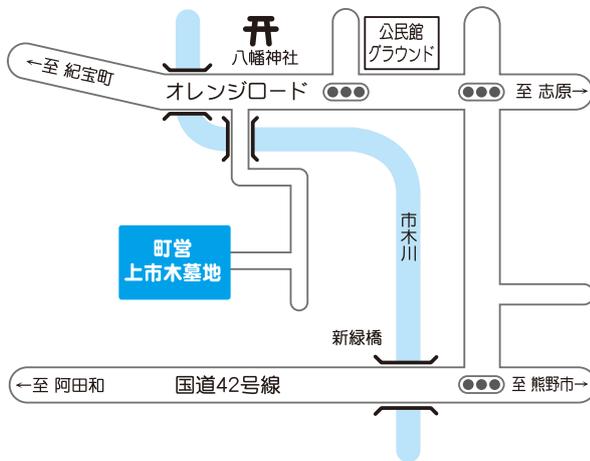
税務住民課保険年金係（担当 古部裕子）

☎ 3 - 0 5 1 2

情報コーナー

町営上市木共同墓地使用者募集

- 【申請条件】町内に住所、または本籍地を有する方
【申請限度】隣接する2区画まで
【永代使用料】1区画 270,000円
(申請時に一括納入)
【区画面積】2.52㎡ (1.8m×1.4m)
【申請方法】所定の申請書に必要事項をご記入のうえ、住民票または戸籍抄本を添えて生活環境課へ申請してください。



†問い合わせ先†
生活環境課環境係 (担当 橋村守裕)
☎ 3 - 0 5 3 1

「こころの健康相談」を開催します

こころに悩みをもつ人自身、及びこころの病気が疑われるが本人に自覚がないため対応に苦慮している家族などを支援する目的で、こころの健康相談を開催します。

- 【日時】10月5日(土) 13:30～16:30
【場所】役場1階第1・2会議室
【内容】熊野病院 福田衆一院長による「こころの健康相談」(無料)
【対象者】
こころに悩みをもつ人及びその家族など
※ただし、既に治療中で主治医のいる方はご遠慮ください。
【申込期限】9月17日(火) まで
下記までお申し込みください(要予約)。

†問い合わせ先†
熊野保健所健康増進課
☎ 0 5 9 7 - 8 9 - 6 1 1 5

平成25年度「救急の日」講演会が開催されます

9月9日は「救急の日」です。9月9日を含む1週間(9月8日～14日)は「救急医療週間」として、各機関において啓発活動やイベント等が予定されています。紀南地域においては、下記のとおり講演会を開催します。事前申し込み不要ですので、ふるってご参加ください。

【開催日時】9月8日(日) 14:00～17:00

開場13:30

【開催場所】紀宝町生涯学習センター まなびの郷
【講演内容】

- 『三重県での防災対策』
講師：三重県防災対策部
- 『災害対策について考える』
～三重県総合防災訓練の反省から～
コーディネーター：
三重大学大学院工学研究科
准教授 川口 淳氏
三重大学医学部附属病院救命救急センター
講師 畑田 剛氏

※託児ルーム設置(事前申し込み必要)

【受付】平日8:30～17:00

※締切8月30日(金)

【主催】紀南地域救急医療対策協議会

†問い合わせ先†
熊野保健所総務企画課
☎ 0 5 9 7 - 8 9 - 6 1 1 4

特別障害者手当等をご利用ください

身体または精神に、重度の障がいがあるため常時特別な介護が必要な在宅の重度障がい者(児)に対して、特別障害者手当、障害児福祉手当が支給されます。

手当を受けられる方は、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が一定額以下で、施設に入所していない方、または病院等に3か月以上入院していない方(特別障害者手当のみ)です。

特別障害者手当は月額26,080円、障害児福祉手当は月額14,180円で、毎年5月、8月、11月、2月の4回に分けて支払われます。

†問い合わせ先†
熊野保健福祉事務所
☎ 0 5 9 7 - 8 5 - 2 1 5 0

■役場の開庁時間

役場の開庁時間は午前8時30分～午後5時15分です。
窓口証明業務(戸籍・住民票・印鑑証明のみ)は午後6時15分まで受付しています。

第7回みえ熊野の情景スケッチコンテスト

【応募資格】15歳以上(中学生を除く)
【対象作品】平成25年1月1日以降、東紀州地域で描写した未発表のオリジナル作品
【応募受付】平成25年10月1日(火)～平成26年1月10日(金) 必着
応募規定・方法など詳しくは募集要項に記載しています。
※募集要項は東紀州地域振興公社ホームページ(<http://higashikishu.org/>)からダウンロードできます。

〒問い合わせ先〒
「みえ熊野の情景スケッチコンテスト」事務局
東紀州地域振興公社
☎0597-23-3784

平成25年度後期木本高等学校
定時制科目履修生募集

科目履修制度とは、定時制の授業を生徒とともに受講する制度で、パソコンを扱う「情報処理Ⅱ(ワード・エクセル・ポスター制作等)」や「書道Ⅱ」の科目を設定しています。

18歳以上の方であれば、どなたでも1科目から受講できます。

【受講料】1単位あたり、年間1,700円
【受付期間】9月11日(水)～9月26日(木)
13:00～19:00(最終日は17:00まで)

詳しくは下記担当までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒
木本高等学校定時制(担当 やまぐちまさひろ 山口雅弘)
☎0597-89-6244

日曜・無料遺言公証法律相談が行われます

【日時】9月15日(日) 9:00～17:00
【場所】新宮公証役場
新宮市緑ヶ丘2丁目1番31号(カマツカビル3階)
【相談員】公証人 中村 司
【相談内容】遺言、相続、任意後見(高齢者等の財産管理)、離婚問題(子の養育費、慰謝料、財産分与、年金分割)、土地建物の賃貸借、金銭の貸借、債務弁済、売買、贈与、その他の大切な契約、尊厳死宣言、会社定款など
※事前に電話予約をしてください。

〒問い合わせ先〒
新宮公証役場
☎0735-21-2344

【全国一斉!法務局休日相談所】が開設されます

【開設日】10月6日(日)
【場所】津地方法務局熊野支局(熊野市井戸町673番地7)
【時間】10:00～16:00
※受付時間は、15:30まで
【相談内相】
・売買、相続、土地境界、建物新築など
・婚姻、国籍に係る相談など
・地代トラブル、家賃トラブルなど
・近隣関係、いじめなど
ご相談は、津地方法務局職員、人権擁護委員等がお受けします。
ご予約の必要はありません。
ご相談は、無料で秘密は厳守します。

〒問い合わせ先〒
津地方法務局 ☎0597-85-2310
津地方法務局総務課 ☎059-228-4191

紀宝警察署メールボックス
警察安全相談の日
～9月11日～

警察の相談ダイヤル #9110
事件・事故等の緊急通報は「110番」、相談、意見要望及び苦情等は下記窓口で受け付けています。
・警察本部総合相談電話 #9110(有料、一部回線ではつながらない場合があります。)
・警察本部警察安全相談窓口
059-224-9110(土日、祝日を除く
平日9:00～17:00まで)
・紀宝警察署警察安全相談窓口
0735-33-0110

〒問い合わせ先〒
紀宝警察署 ☎0735-33-0110

紀南医師会応急診療所

【診療日】日曜日、祝日
【診療時間】9:00～12:00、13:00～17:00
【場所】熊野市社会福祉センター(ふれあいセンター)
熊野市井戸町750-1(津地方裁判所熊野支部の横)
【診療科目】内科
【電話】0597-88-1001



みえ紀南1号

かんきつ

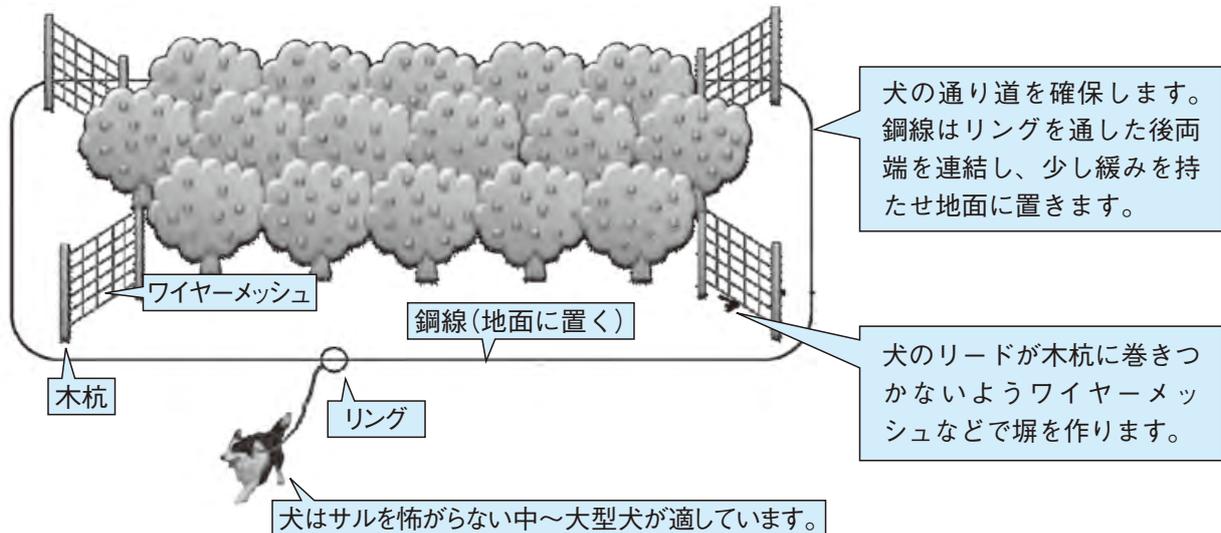
対策室だより

みなさんこんにちは。暑さも峠を越えたとはいえまだまだ残暑が続きます。今月から平成25年産の温州みかんの収穫が始まります。今年の夏は厳しい暑さのため数年ぶりの干ばつとなりましたが、農家のきめ細かい手入れにより今年もおいしいみかんが収穫できそうです。



温州みかんを獣害から守りましょう

今月から収穫が始まる温州みかんは獣にとってもエサとなってしまう獣害対策を施す必要があります。特に収穫時期が早い「みえ紀南1号」はイノシシ、シカ、サルから真っ先に被害を受けます。イノシシとシカは電柵や防護柵を設置して一定の防御効果を上げることができますが、サルに効果を発揮する資材はなかなかありませんでした。そこで、紀南果樹研究室では農園をサルの被害から守るために犬のけいりゅう装置を開発しました。



犬が農地の周囲をグルグル走り回ってサルを追い払います。グルグル走り回れるポイントは、円状につないだ鋼線を土の上に置くだけなので、杭に連結しないからです。電柵や防護柵以外の獣害対策として効果を発揮することを期待します。



紀南果樹研究室が水分チェックボールを開発しました

平成25年度は数年ぶりに干ばつとなり7～8月はかん水作業に追われる日々でした。みかんの木への水分ストレスは果実の味を決める大きな要因の一つです。JAでは8月からマルチ栽培みかんの味を定期的に調べていますが、今年から紀南果樹研究室が開発した「水分チェックボール」を定期調査と併せて栽培の目安としました。チェックボールはやわらかさの違う赤・黄・青のゴム製で、みかんの木に水分ストレスがかかり果実がやわらかくなったとき、ボールと握り比べることでかん水の必要性を調べるこ

とができます。もうすぐ収穫が始まる温州みかんの栽培にも新しい技術が活かされています。



水分チェックボール

〒問い合わせ先
産業建設課柑橘対策室
(担当 瀬古勝信)
☎ 3-0517



町長だより No.64

古川 弘典



みなさん、こんにちは

雨がほしい、特にミカン農家には、あまりも過酷な気象の夏となっています。ご苦労をお察し致します。

町政懇談会について

先般、8月上旬、御浜町の防災対策をメインテーマとして町政懇談会を開催させていただきました。

大変お忙しい、昼間のお疲れの中、また、いずこの会場も暑い中、ご参加いただきまして有難うございました。

自助、共助、公助の考え方に立って24、25、26年の三か年で実施すべく策定しました「御浜町緊急地震・津波対策行動計画」の内容や進捗状況をお伝えし、更にはその後の計画、また中長期の対策の必要性などについてお話させていただきました。その後、参加者からのご意見や意見交換をさせていただきました。今後の計画や作業に反映させていきたいと考えています。

ところで、この懇談会においても、御浜町の防災対策は、まず、「逃げる」、「備える」の二つを柱としていることを申し上げました。どこの市町村もこの基本はほとんど同じです。しかし、ことは簡単ではないと思います。

たとえば「津波てんでんこ」のことを思います。みなさんご存知の通り、この言葉は、東北地方の、これまで津波に何回も襲われてきた地域で語り伝えられてきた言葉だそうです。

3・11の大震災のあと、全国的に知られる言葉となりました。それは津波に襲われたら、ま

ず、それぞれが、めいめい勝手に、てんでんばらばらに、逃げよというものです。

この言葉を、ともかくも素直に受け止め、いざと言うとき、ためらいなく実行するには、それが地域みんなの合意になっていなければ無理でしょう。

自分の命は自分で守ると言うのが大原則と言うものの、何はおいてもまず自分が逃げる、自分が助からなければ他人を助けることもできないという考えはそう簡単に身につくものではないはずです。

津波以外のことについては、子供のころから誰もが、世の中、自分さえ良ければいいということではないと教えられているのに、津波に限っては別だということになるには、そのための、しっかりとした地域合意が形成されていなければなりません。ホントにこのような難しい課題を背負って対策して行かなければなりません。

尾鷲・熊野間、9月29日開通

高速道路が急ピッチで延伸しています。紀伊半島一周の高速道路は地域の悲願であります。関係自治体をはじめ、40年に及ぶこれまでの運動で目に見える形になってきました。尾鷲・熊野間の開通は、矢ノ川峠越えの苦労を解消します。

さらに切れ目のない形で御浜町を通る新宮・熊野間の道路建設、熊野川河口大橋の建設へと続くよう、今後も近隣市町と力を合わせて取り組んでまいります。



平成25年6月1日～30日届出分

志原



番家 諒
まこと えりこさん
誠さん・枝里子



荒巻 雄哉
かつひろ さちこさん
克洋さん・幸子

「筋・トットコ教室」の参加者募集

将来の体力づくりのために、ピーアップ新宮(運動施設)の杉本正児氏をお招きして、楽しく運動を日常生活に取り入れていきたいと考えています。集中した期間となりますが、この機会にぜひご参加ください。

【対象者】町内在住の65歳以上の方

【日時】

第1回目 10月3日(木) 10:00～11:00より
毎週木曜日10:00～11:00の計10回(12月5日終了予定)

【場所】阿田和公民館

【定員】先着20名

【締切】9月30日(月)

※会場までの送迎はありません。

※全回数できる限り参加してください。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

〒問い合わせ先〒
健康福祉課健康づくり係
(担当 時田智子)

☎3-0511



広報文芸



平成二十五年九月号

御浜町俳句会

夏 なつ のれん	寝 ね 苦 くる しい	これ以上	人の名も	笈 かひみず 水	花合飲 はなあひのみ の	息災 そくさい を	軒風鈴 のきふうりん	青鳶 あおとら の	葉隠 はかく れに	水 みづ の	蝉 せみ とりの	星涼 ほしすず し	浴衣 ゆかた 会	音高 おとたか く
くぐりし常連	猛暑 もうしょ は被害	脱ぎ捨 ぬぎす てられぬ	忘れるほどの	ラムネ流めて	川面 かわも にふれん	願 ねが ひ一筆	微動 びどう だもせず	巻 ま きつくままに	垂 た れて美し	金魚 こい 堪らぬ	網 あみ ひと休み	ラテンピアノと	宴 えん たけなわの	ダンスで開く
小昼 こひる まで	水枕 みずまくら	酷暑 こくしよ かな	猛暑 もうしょ かな	宮 みや の道	ばかりなり	星祭 ほしまつ り	昼下 ひるさ がり	魔家 まいか かな	青鬼 あおほおずき 灯	暑 あつ さかな	盆 ぼん の入り	バーボンと	夜 よ は更 ふ けて	浴衣 ゆかた 会
前 まへ たき子	出口 でぐち	濱浦 はまうら	佐野 さの	山本 やまもと	中納 なかのり	西 にし	榎本 えのもと	浦 うら	須崎 すさき 久美子	織田 おり	山口 やまぐち	石田 いしだ	矢口 やぐち みずは	矢口 やぐち 美鈴
	康 やす	清 きよ	正巳 まさみ	要子 ようこ	米子 よねこ	敦子 あつこ	樫代 かしろ	正枝 まさえ	信勝 のぶかつ	正倫 まさゆん	勝 かつ			

8月1日現在の人の動き

人口 9,327人 (+6人)
男 4,367人 (+2人)
女 4,960人 (+4人)
世帯数 4,290戸 (-3戸)

あとかぎ

暑い日が続いていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

熱中症は、屋外だけでなく、屋内にいてもなることがあるそうですので、熱中症にならないためにも、屋内外を問わずこまめな水分補給をするなど、体調には十分気を付けてください。

さて、今回の表紙ですが、神木地区夏祭りでの児童による草笛です。

当日は、かき氷、焼きそば、ヨーヨー釣りなど

の夜店コーナーもあり、たいへんにぎわっていました。

写真は夏祭りの催事の一環として、児童による草笛が披露されたものです。曲は「かっこう」と「ふるさと」が演奏され、アンコールにも応えていました。

私も小学生の頃、当時の担任の先生に草笛を習らいましたが、なかなか音が鳴らず、コツをつかむのが難しかった記憶があります。

なので、児童たちの演奏を聴いて、その努力する姿が目に見えてきました。

(総務課 総務係 谷合輝幸)

くらしのカレンダー 9

■…ごみ関係 (生活環境課 ☎3-0531)
■…健康づくり係関係 (健康福祉課 ☎3-0511)
■…みはまスポーツクラブ関係 (事務局 ☎090-2060-3151)

※ゴルフ教室以外の屋外種目は、雨天時中止 (不明な場合は、お問い合わせください。)

1日		16月	敬老の日
2月	バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド	17火	多重債務者相談 (予約制) 10:00~12:00 役場1階会議室 ビン類資源・ペットボトル・トレー資源、ビン類ごみ 収集日 (阿田和・尾呂志地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校
3火	金物資源、金物・プラスチックごみ収集日 (阿田和・尾呂志地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校	18水	行政・人権・心配ごと相談 9:00~12:00 役場1階会議室 ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 ダイヤモンドヒル
4水	貯筋体操教室 13:30~14:30 福祉健康センター ありんこ広場 9:30~11:30 福祉健康センター ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 ダイヤモンドヒル	19木	粗大ごみ収集日 7:00~15:00 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館
5木	紙、衣類等資源収集日 (阿田和・尾呂志地区) 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館	20金	子どもの広場 (自主活動) 9:30~11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館
6金	貯筋体操教室 10:00~11:00 神木公民館 子どもの広場 9:30~11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館	21土	糖尿病負荷検査・がん検診 受付8:30~9:30 福祉健康センター ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター
7土	ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター	22日	資源持込日 8:00~12:00 リサイクルセンター
8日		23月	秋分の日
9月	うんどう教室 (自主活動) 10:00~11:30 福祉健康センター バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド	24火	ビン類資源・ペットボトル・トレー資源、ビン類ごみ 収集日 (市木・神志山地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校
10火	金物資源、金物・プラスチックごみ収集日 (市木・神志山地区) 卓球教室 (中学生・一般) 19:00~21:00 阿田和中学校	25水	ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 みはまGG
11水	年金相談 10:00~14:00 役場1階会議室 貯筋体操教室 13:30~14:30 中立集会所 ソフトテニス教室 19:00~21:00 阿田和小学校 ゴルフ教室 19:00~21:00 みはまGG	26木	4か月児・10か月児健診 (個別通知) 福祉健康センター 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館
12木	紙、衣類等資源収集日 (市木・神志山地区) 卓球教室 19:00~21:00 阿田和中学校 バレエ・エクササイズサークル 10:00~11:30 中央公民館	27金	太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館
13金	子育て相談 9:30~11:30 福祉健康センター ちょっと気になる子ども相談 (予約制) 役場 子どもの広場 (自主活動) 9:30~11:30 福祉健康センター 貯筋体操教室 10:00~11:00 中央公民館 太極拳教室 19:00~20:30 志原公民館	28土	ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター
14土	ゴルフ教室 9:30~12:00 清掃センター	29日	
15日	資源持込日 8:00~12:00 役場	30月	バレーボール教室 17:30~19:00 御浜中体育館 サッカー教室 19:00~20:30 御浜中グラウンド

9月の納税期限

●固定資産税 第3期

●後期高齢者医療保険料 第3期

納期限 9月30日 (月)

※納税は便利で確実な口座振替をどうぞご利用ください。

みて見てみはま



※総務課では、御浜町のイベントや風景などの写真の提供を受け付けています。
詳しくは総務課広報担当まで。

8 / 4 みはまっこ体験クラブ ～わくわく科学教室～

8月4日(日)に福祉健康センターで「みはまっこ体験クラブ・わくわく科学教室」が行われました。

同教室には、10人の児童が参加し、熊野市南郡の教員らでつくる「紀南仮説サークル」の先生たちから、「水分子の冒険」をテーマに、実験をしながら、水の不思議について楽しく学んでいました。

実験は、青く着色した水とティッシュペーパーを使ったものなどが行われていました。



水の不思議実験をする児童



放水訓練を行う参加者

7 / 28 上野地区で放水訓練が行われました

7月28日(日)に尾呂志(上野)地区で放水訓練が行われました。

放水訓練は上野地区自主防災組織とNPO法人つどいが合同で訓練を行い、約30名の方が参加しました。

参加者は、消防団尾呂志分団班長の芝崎さんや熊野市消防本部職員の北さん・岡田さんの指導のもと、消火栓のつなぎ方や放水時の注意などを学んでいました。

地震が起きた場合、津波の次に恐ろしいものは火災です。普段から訓練しないと、災害現場では何も出来ないということを聞きますので、防災や消火に関する訓練は継続的に行っていただきたいと感じました。



地震体験を行う参加者

7 / 28 萩内自主防災組織が防災研修会を行いました

7月28日(日)に萩内自主防災組織(下市木)による防災研修会が行われました。

研修会には53名が参加し、熊野消防署御浜分署^{とぎや}副署長による防災講話の後、地震体験車による震度7度の地震体験を行いました。

参加者からは「近々起こるとされている南海トラフ巨大地震が寝ている時に起きると恐ろしいので、家具固定などの対策をとらないといけない」などの感想があがっていました。